

生活基盤施設耐震化等事業計画

平成 年 月 日

計画の名称		奈良県における水道施設の強靱化及び水道事業基盤の強化推進											
計画の期間		平成 2 8 年度 ～ 平成 3 2 年度 (5 年間)			交付対象		橿原市、王寺町、天理市、御所市、大和高田市、広陵町、大淀町、明日香村、三郷町、桜井市、奈良県、宇陀市、吉野町、下北山村、十津川村、川上村						
計画の目標		老朽化した管路の耐震化及び配水池の耐震化により、災害に強いまちづくりを推進する。 水源の最適化を踏まえた県営水道を軸とした垂直連携を推進する。											
計画の成果目標 (定量的指標)		奈良県における管路の耐震化率の向上 (平成 2 7 年度当初 11.8%→平成 3 2 年度末 12.3%) 奈良県における配水池の耐震化率の向上 (平成 2 7 年度当初 61.5%→平成 3 2 年度末 62.4%) 奈良県における県水受水率の向上 (平成 2 7 年度当初 50.3%→平成 3 2 年度末 55.0%)											
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値			備考			
							当初現況値 (H 2 7 年度当初)	中間目標値 (H 3 0 年度末)	最終目標値 (H 3 2 年度末)				
管路耐震化率 (%) : 耐震管の総延長 / 管路総延長							11.8	12.0	12.3				
配水池の耐震化率 (%) : 耐震適合性のある配水池容量 / 全配水池施設容量							61.5	62.0	62.4				
県水受水率 (%) : 県配水量 / (県配水量 + 市町村配水量)							50.2	53.1	55.0				
全体事業費 (A + B + C)		10,634,533千円	A	7,500,259千円	B	3,134,274千円	C	千円					
交付対象事業													
A 水道施設等耐震化事業													
番号	事業種別	地域種別	事業主体	事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (千円)	備考
							H28	H29	H30	H31	H32		
1	水道	一般	橿原市水道	緊急時給水拠点確保等事業	新設配水池増設1池	橿原市						875,353	
2	水道	一般	王寺町水道	王寺町老朽管更新事業	老朽管の更新	王寺町						281,846	
3	水道	一般	天理市水道	緊急時給水拠点確保等事業	重要給水施設配水管布設	天理市						272,718	
4	水道	一般	御所市水道	水道管路耐震化等推進事業	老朽管更新 (ダクタイル)	御所市						401,655	
5	水道	一般	御所市水道	水道管路耐震化等推進事業	老朽管更新 (ビニール)	御所市						85,590	
6	水道	一般	御所市水道	緊急時給水拠点確保等事業	重要給水施設配水管	御所市						354,611	
7	水道	一般	大和高田市水道	大東配水場耐震改修及び大規模改修	大東配水場の耐震化及び改修	大和高田市						130,194	
8	水道	一般	広陵町水道	広陵町重要給水施設配水管耐震整備事業	DCIP-NS	広陵町						1,693,036	
9	水道	一般	大淀町水道	緊急時給水拠点確保等事業	重要給水施設配水管 (L=151m)	大淀町						78,571	
10	水道	一般	大淀町水道	水道管路耐震化等推進事業	老朽管更新事業 (L=60m)	大淀町						141,429	
11	水道	一般	明日香村水道	緊急時給水拠点確保等事業	配水幹線管路等整備φ100~300	明日香村						44,800	
12	水道	一般	三郷町水道	緊急時給水拠点確保等事業	基幹水道構造物の耐震化事業	三郷町						495,876	
13	水道	一般	三郷町水道	緊急時給水拠点確保等事業	緊急遮断弁	三郷町						209,338	
14	水道	一般	桜井市水道	桜井市重要給水施設配水管更新事業	管路更新 (L=33.8km)	桜井市						825,000	
15	水道	一般	宇陀市水道	室生中央統合事業	室生中央統合簡易水道	宇陀市						125,600	
16	水道	一般	桜井市水道	笠・小夫統合事業	笠・小夫統合整備	桜井市						463,260	
17	水道	一般	吉野町水道	吉野山統合事業	吉野山統合整備	吉野町						793,448	
18	水道	一般	下北山村水道	下北山改良事業	下北山基幹改良	下北山村						95,019	
19	水道	一般	十津川村水道	十津川統合事業	十津川統合簡易水道	十津川村						111,348	
20	水道	一般	川上村水道	川上改良事業	川上増補改良	川上村						21,567	
合計											7,500,259		

別添 1

別紙様式 1 事業計画

生活基盤施設耐震化等事業計画

平成 年 月 日

計画の名称		奈良県における水道施設の強靱化及び水道事業基盤の強化推進											
計画の期間		平成 2 8 年度 ~ 平成 3 2 年度 (5 年間)			交付対象		橿原市、王寺町、天理市、御所市、大和高田市、広陵町、大淀町、明日香村、三郷町、桜井市、奈良県、宇陀市、吉野町、下北山村、十津川村、川上村						
計画の目標		老朽化した管路の耐震化及び配水池の耐震化により、災害に強いまちづくりを推進する。 水源の最適化を踏まえた県営水道を軸とした垂直連携を推進する。											
計画の成果目標 (定量的指標)		奈良県における管路の耐震化率の向上 (平成 2 7 年度当初 11.8%→平成 3 2 年度末 12.3%) 奈良県における配水池の耐震化率の向上 (平成 2 7 年度当初 61.5%→平成 3 2 年度末 62.4%) 奈良県における県水受水率の向上 (平成 2 7 年度当初 50.3%→平成 3 2 年度末 55.0%)											
定量的指標の定義及び算定式					定量的指標の現況値及び目標値			備考					
					当初現況値 (H 2 7 年度当初)	中間目標値 (H 3 0 年度末)	最終目標値 (H 3 2 年度末)						
管路耐震化率 (%) : 耐震管の総延長 / 管路総延長					11.8	12.0	12.3						
配水池の耐震化率 (%) : 耐震適合性のある配水池容量 / 全配水池施設容量					61.5	62.0	62.4						
県水受水率 (%) : 県配水量 / (県配水量 + 市町村配水量)					50.2	53.1	55.0						
全体事業費 (A + B + C)		10,634,533千円	A	7,500,259千円	B	3,134,274千円	C	千円					
B 水道事業運営基盤強化推進等事業													
番号	事業種別	地域種別	事業主体	事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (千円)	備考
							H28	H29	H30	H31	H32		
1	用供	一般	奈良県水道	奈良県水道用水供給事業 (第 3 次拡張事業)	桜井ブランチ工事 等	奈良県						3,134,274	
							合計					3,134,274	
C 官民連携等基盤強化支援事業													
番号	事業種別	地域種別	事業者	事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (千円)	備考
							合計						